丹波篠山市立城南小学校　学習や生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（以下「市調査」３～６年、学力調査は５年のみ）及び全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」６年）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

【丹波篠山市学力・生活習慣状況調査及び全国学力・学習状況調査結果の概要】

全体的な状況

・市調査（学力：５年）においては、国語科の正答率が目標値を上回りました。特に基礎問題の正答率が高く、基礎学力の定着を示しています。領域別には「言葉の特徴や使い方」「我が国の言語文化」「話すこと・聞くこと」の正答率が目標値を大きく上回りました。算数科の正答率は目標値とほぼ同じ結果となりました。領域別には「数と計算」「図形」「変化と関係」においてわずかに目標値を上回り、「データの活用」は目標値を下回る結果となりました。
・全国調査（学力：６年）では、国語科の正答率は全国平均を下回りました。内容では「読むこと」の正答率が高く、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の正答率が低いという結果となりました。算数科の正答率は全国平均を下回りましたが、特に、「数と計算」「図形」においてその差が大きいという結果となりました。
・市調査（生活習慣：３～６年）については、「家の人や先生がほめてくれるか」という質問に対して全ての学年で非常に高い割合で「ほめてくれる」と答えています。「家の人はかけがえのない存在か」という質問に対しても肯定的な回答の割合が高くなっています。一方「困った時に相談できるか」という質問に対して、「できない」という回答の割合が高学年に上がるにつれて増える傾向がみられました。「何時ごろ寝るか」という質問に対して、高学年では「１１時ごろに寝る」と答えた児童が１５％ほど見られました。「平日の学校以外の学習時間」についての質問に対して、高学年において３０分以下と答えた児童の割合が約半数でした。

課題と対応

国語科　**言葉の意味や文章内容を正しく読み取る力、自分の言葉で表現する力を育てる。**

・言葉の力を高めるために、漢字の読み書きに偏りがちな言葉の学習を、慣用句や文法、意味調べなどを意識して指導していきます。また、学級全体で文章の内容を読み取り考えるだけでなく、子ども一人一人が内容を読み取り考える時間を十分に確保し、読み取る力を育てていきます。
・文章を書く力については、低学年の頃から書き慣れることが重要です。学年が上がるにしたがって、資料の言葉を引用する、２つのまとまりに分けて書くなどの条件付きで書く経験を積ませていきます。

算数科　**問題文を読んで立式する思考力、資料から正しく情報を読み取る力を育てる。**

・基礎的な計算力には定着が見られましたが、問題文を読んで立式することに課題が見られました。学校では本年度から、１０分間の朝の学習タイムを設定し、基礎計算の反復に取り組んでいます。授業では、応用問題に取り組む時間を充実させ、問題文の読み取りや立式などの力を育みます。
・表などに整理された資料から必要な情報を読み取ることに課題が見られました。算数科だけでなく、社会科や理科などの他教科においても情報を正確に読み取ることに力を入れて指導していきます。

学習・生活習慣　**生活習慣を見直し、主体的に学習する力を育てる。**

・厚生労働省によると、小学生は睡眠時間を９～１２時間とることが推奨されています。睡眠時間は心や体の健康に大きな影響を与えます。体内時計を整えるためには平日のみでなく週末の生活リズムも重要となります。ご家庭での指導をよろしくお願いいたします。
・習い事の有無や宿題にかかる時間の個人差があるため、宿題の量は多くはありません。自分のために学習することを自覚し、自ら課題を設けて取り組むよう学校では指導していきます。
・子どもたちは、家の人に支えられていることを強く感じています。その中で学年が上がるにつれて困った時に大人に相談をしない傾向が見られるのは、成長の過程であると思われます。わたしたち大人は、子どもたちが相談したい時にいつでも相談できる存在でいられるよう、子どもたちを見守り、寄り添いたいと思います。

【保護者・地域の皆様へのお願い】

子どもたちが学習に意欲を持ち、確かな学力を身に付けていくためには、学校での学びだけでなく、家庭や地域での生活習慣や周囲の大人との関わりが大切です。ご家庭では、毎日の学習時間を確保することや、テレビ・ゲーム・スマートフォン等の使用時間を見直すこと、家族で会話をする時間を大切にするなどにご協力をお願いいたします。また、地域の皆様には、登下校時の見守りや日頃の声かけなどを通して、子どもたちが安心して生活し、様々なことに挑戦できる環境づくりにご協力をお願いいたします。